

(参考日本語訳)

2021年5月20日

ご担当者様,

本レターは、Summit & Sojourn (Pty) Ltd. 社（以下、Summit & Sojourn 社）を南アフリカにおけるメディア広報実施の機会に際して推薦する。北海道大学アフリカルサカオフィスは、サブサハラ・アフリカ地域から日本留学の促進を目的に、文部科学省の委託を受け、日本留学海外拠点連携推進事業サブサハラ拠点として活動をおこなっている。日本留学促進のためには、南アフリカにおいて現地メディアを活用することは不可欠であり、同社の代表 Litha Hermanus 氏は、下記のとおり、メディア放送を実現するために貢献した。

同氏は、学歴及び職歴ともにメディア業界に精通しており、南アフリカのメディア業界をとりまく社会情勢を理解したうえで、依頼主のニーズをもとに適切かつ確かなメディア発信の機会をこれまで調整した確かな実績をもつ。

日本留学海外拠点連携推進事業サブサハラ拠点は、これまで南アフリカにおけるラジオの全国放送を10回おこない、約64万5千人の視聴者への情報発信をおこなった。これらはすべて Summit & Sojourn 社に業務調整を依頼し、2020年7月から2021年2月にかけて放送された。ラジオ局は、Metro FM, Kaya FM, Talk Radio 702, SAfm など多岐にわたり、これまでの放送一覧は下記をご確認ください。

<https://www.studyin-japan-africa.com/english/media-archive/radio/>

南アフリカにおいて、メディア発信をとおして認知度の向上と情報の伝達をより広域におこなうだけでなく、誠実な仕事ぶりをもつ Summit & Sojourn 社は確かな結果をもたらすことを可能とする。

敬具

北海道大学アフリカルサカオフィス所長  
奥村正裕